

平成 23 年度 第 3 回

広島大学理学研究科 数学教室談話会

平成 23 年 6 月 14 日 (火) 午後 1 時
広島大学理学部 B 棟 7 階 B707 教室

安井 弘一 氏 (広島大学大学院理学研究科)

4次元多様体のコルクとその応用

90 年代後半の Curtis-Freedman-Hsiang-Stong らの研究により、単連結閉 4 次元多様体の全てのエキゾチック微分構造は、元の多様体から可縮な部分多様体を取り除いて貼り直すことで得られることがわかっている。そのような部分多様体はコルクと呼ばれているが、微分構造とコルクの対応はよくわかっていない。

講演では、4 次元多様体のコルクの色々な具体例の構成や、コルクを応用してエキゾチックな境界付き 4 次元多様体を構成する方法などについて紹介する。なお、本講演は Akbulut 氏 (ミシガン州立大) との共同研究に基づいている。

同日午後 2 時より理学部 B 棟 7 階小会議室 (B708) において講演者を囲んでのお茶会を開きます。お気軽にご参加ください。

問合せ先:

広島大学理学研究科数学教室談話会係

〒 739-8526 東広島市鏡山 1-3-1

電話: 082-424-7341 (井上昭彦)

email: inoue100@hiroshima-u.ac.jp

最新の教室情報はホームページをご覧ください。

<http://www.math.sci.hiroshima-u.ac.jp/index-j.html>

本セミナーは、5 研究科共同セミナーを兼ねています。